



唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

“世界へのプレゼントになろう”

RI会長 K.R.ラビンドラン

2570地区ガバナー 高柳 育行

第3グループ
ガバナー補佐 吉田 譲二

「ロータリーの心を実践しよう」

第2684例会 2016. 1. 27

—— ロータリー理解推進月間 ——

天候 晴 (NO. 52-31)

会長 間邊元幸 幹事 土屋 崇

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 雨間君、馬場君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/

E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 間邊会長
- ・ソング 手に手つないで
- ・米山記念奨学生 ホアン・フォン・チーさん
- ・卓話 上良二様

【会長報告】

先週、飯能ライオンズクラブ新年会、飯能JC賀詞交歓会に出席。両会共、盛大でした。感じたのは世代交代が着々と進んでいる事。特にJCメンバーの若さ溢れるエネルギーに改めて感動しました。自分が年をとったせいかもしれません。また、第4回会長幹事会、昨日は日高クラブに和泉副会長と出席。いつものアットホームな雰囲気でもとても良かったです。奨学金をチーさんにお渡しします(拍手)。
◎チーさん: 12月末に卒論を無事提出後、ベトナムでの親戚の結婚式に2週間帰国。卒業式まで学校に行く必要はありませんので今はアルバイトと就職先での研修だけやっています。社会人になる準備のため府中に引っ越し。あと2か月、アルバイトと仕事以外はたくさん遊んで、楽しい生活を送りたいです。

【幹事報告】

2/3役員理事会11時半。金曜、第4回会長幹事会(狭山)。IMでの紹介ビデオは各クラブ2分、スライド30~40枚を用意。中山委員と協議します。全員登録。飯能で二次会を予定しておりIMの懇親会は欠席としました。

◎例会変更のお知らせ

◇所沢西RC

- ・2/9(火) 企業訪問 石坂産業(株)
- ・2/16(火) 例会取止 (定款6-1C)
- ・2/23(火) 例会振替 2/27(土)IM

- ・3/22(火) 例会振替 3/26・27 地区大会
- ◇新所沢RC
- ・2/9(火) 振替休会 (2/11親睦日帰りバス旅行)
- ・2/23(火) 振替休会 2/27(土)IM
- ・3/22(火) 移動例会
- ・3/29(火) 振替休会 (3/26・27地区大会参加)

【委員会報告】

◎震災復興元気市

吉田(武)君

3/5・6 飯能商工会議所がバックアップ。

5日はご当地グルメ。ご参加お願い致します。

【出席報告】

伊澤出席委員

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
56名	6名	52名	92.86%	87.50%

【M U】

1/22(3G) 間邊君、土屋(崇)君

1/26(日高) 間邊君、和泉君、中里(忠)君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・お花ありがとうございました。これまでの皆様方のあたたかいお付き合いに心より感謝申し上げます。有難うございました。 山岸夫人

・長女、新座の私立西武台高校合格しました。勉強と砲丸、頑張ります。 大野(康)君

・上副市長ようこそ。本日は卓話よろしくお願ひ致します。細田(伴)君、橋本君、矢島(巖)君、吉田君、吉田(武)君、田辺君、中里(忠)君、福島君、服部君、本橋君、間邊君、小川君、和泉君、土屋(崇)君、吉田(行)君

・早退 吉島君

本日計72,000円、累計額717,022円。

◎3日例会当番は藤原、福島会員です。

【卓 話】

フィンランド訪問と地方創生 ～飯能市から始まる日本の創生～

飯能市副市長 上 良二様

第5次総合振興計画にも「でかいこと」を書いています。何故こういう形をとらせて頂いたか。副市長に就任後、まちづくりに精通する方といろいろなところで意見交換をさせて頂く中で本市のポテンシャルの高さには定評がありました。東京に近い。西武とJR線。環境省の方も「駅から降りて手頃なところにこれだけの自然が残っているところは全国どこにも無い」と。歴史、文化の香りもある。圏央道。地盤が強固。等。その飯能市の再生なくして日本の再生は無いのでは、とのお言葉を頂戴し、そのような気持ちで向かわなければとこのようなキャッチフレーズを掲げています。人口の減少傾向はどの自治体にもあるが、危惧しなければならないのは20代・30代の転出。このままでは2040年に社会保障は「肩車状態」に。人口問題に立ち向かうため、多くの人に飯能に来て頂き(「交流人口増加策」)、住みついて頂く(「定住人口増加策」)の2本柱で創生戦略を練っています。

メツアを如何に活かせるか、行政として何が出来るか、市民と一緒に応援出来るものは何かを考えた時、「今しかない」という事でフィンランドに行かせて頂きました。「ムーミンキャラクターズ社」を訪問して、ライセンス契約と「ムーミン基金」創設のお願いをしました。包括的契約の締結後は早急に「ムーミン基金」を「ふるさと納税」に当て込みたい。また、返礼品とは別に「企業版ふるさと納税」の創設により、企業は社会的責任、環境への配慮、イメージ向上等を考えると、メツアで創生を図る本市に目を向けて頂けると確信しております。損金算入約3割から法人税額控除3割となり、企業にも大きなメリットがある。

1889年創業の「オールドマーケットホール」。「ホンカ社」は世界最大のログハウスメーカー。無垢材の住宅建設はほとんど無く、環境に配慮した集成材が主との事。イッタラ、アラビア、ウェッジウッド等を傘下に置く優良企業「フィスカルス社」の責任者といろんなお話をし、レアな返礼品を検討中。エスポー市の清水さんは飯能RCの訪問の際にはご案内頂けるとの事です。これからもフィンランドとの交流は盛んにさせて頂きたい。

もう1本の柱「定住人口増加策」について。南高麗地区の「飯能住まい」制度は1/12、正式に県と協議に入ったところ。大学やシンクタンク、不動産業界の方と話をさせて頂く中で今一番不安なのは首都直下型地震。近くで、安心・安全な場所を探している方は多い。東京に通うが週末はゆとりのある生活をしたいという需要も多々ある。バブル崩壊後、地価は下落。練馬や所沢で30坪の住宅を購入出来る環境がある一方で、飯能に来て頂くにはどうしたら良いか。キーポイントは「農のある暮らし」。農業委員会との協議は6回位。一番の問題は「農地取得の下限面積の変更」でした。今(精明地域を除いて)新しく農業に参入される方は「500㎡」。300㎡以上の宅地と500㎡以上の農地を取得する制度運用を作る事が出来た。



借りる事も可能。この制度に対しアンケート調査を実施(墨田区・豊島区・横浜市中区等)、473名中159名、約3割が「飯能住まい」をしたいとの事。昨年5月、東大地震研究所の発表でも立川断層帯の心配はほぼ無いという情報も頂いている。

「交流人口増加策」が「メツアだけで大丈夫か」との声を聞きますが、それだけとは到底考えておりません。フィンテック社や他の専門分野の方とも意見交換し、一步一步前進しているところ。具体的には「宮沢湖」を中心に「あけぼの子ども森公園」「飯能河原、天覧山」をトライアングルとして回って頂く計画です。昨年1970万人を突破した外国人観光客は8割がアジア圏。「ムーミン」はアジア圏で人気が高く、追い風と考えています。「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」で菅官房長官は「地方創生に資するよう日本全国隅々まで行き渡る施策を展開したい」とコメント。我が市の地方創生プログラムはこのまま政府に持って行っても通用するようなものだと思っております。この「トライアングル・ゾーン」をきちっと作り上げ、中心市街地への集客を図り原市場、名栗、吾野へも行って頂く仕組みづくりをやりたい。また、西部地域が連携して盛り上げていく。埼玉県岩崎副知事と昨年暮れ、1時間位お話をさせて頂きましたが、飯能の地方創生を全力で応援して頂けるとの事でした。

お話しした事が好転して良い方向に向かうと確実に飯能を訪れる方が増えます。中心市街地に人を呼び込む事も可能だと思っております。そこで一番心配なのは人口の流出です。いろんな施策を打ったお蔭で、H27年の人口の社会増減は約60数名のプラスでした。近隣でプラスになったのは我が市だけ。施策をきちっと打てばそれなりの事が反映出来るという証です。ただ、そのためには、「飯能で事業をしたい」「農業をやりたい」等、飯能でいろんな事をやりたいという意欲のある方を温かく迎え入れて頂きたいというのが私からのお願いです。メツアの事業は地方創生の模範の事業であると、国・県からも言われております。「産学官」に「金(金融)」を合わせてくれと石破大臣も言っています。2%の経済成長のためには企業の設備投資による内需拡大が必要。企業の投資が無ければ実現出来ないという事です。飯能市にとっても事業を展開していく中で、人口減を補うため、他所から来ている人には是非、ウェルカムな飯能市を創って頂きたい。活気ある飯能市を創るため全力でやらせて頂きますのでよろしくお願い致します。

職員研修で話すのですが、これはJR東日本から頂いた「入館証」です。東飯能駅の自由通路を開設する時、東京駅のJR本社ビル、清算事業団に足繁く通ったのです。その時、守衛さんや受付の方が私の顔を覚えて頂き「こんなに熱心に来て頂くなら入館証を作ったらどうか」と言われて作りました。私の誇りです。失敗を恐れず前を向いて全力で行こうじゃないか。いろんな事があるかと思いますが、大久保市長を先頭に職員が一丸となって取り組んでいるところ。是非皆様のご協力を頂きまして素晴らしいまちをつくって参りたい。今後共ご指導ご協力よろしくお願い致します。